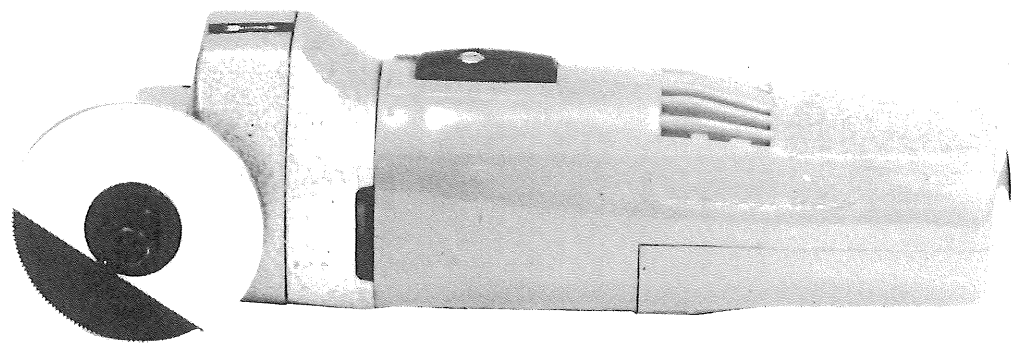


スイングカッター

FC-63

取扱説明書



●特 長

- 小型、軽量でバランスの良い設計ですからあらゆる場所での作業も楽に行えます。
- 手元操作スイッチは取扱いが簡単です。
- バリの少ない美しい加工面が得られます。
- 二重絶縁構造ですから感電の心配がなく安全作業が出来ます。

●仕 様

- 電圧…………… 100V
- 電流…………… 1.4A
- 消費電力…………… 130W
- 振動数…………… 20,000回/分
- 標準鋸刃径…………… 63mm
- 最大切断厚
鋼板…………… 1 mm
ガラスファイバー…………… 4 mm
- 重量…………… 1.4kg

●通常付属品

- 鋸刃 63mm..... 1
- スパナ..... 1
- ボックススパナ..... 1
- 六角棒レンチ..... 1
- グリス..... 1

●特別付属品(別販売)

- 鋸刃 80mm
- 80mm鋸刃用切込深さ調節リング

●用 途

- 鉄板、ブリキ板、グラスファイバー等硬質材の切断、中抜き作業。

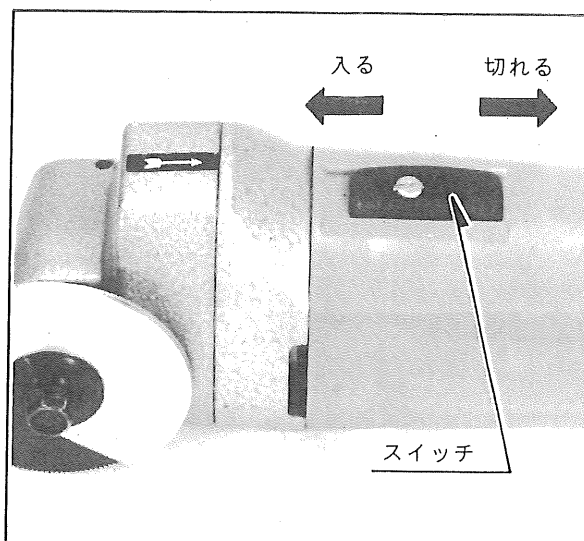
●ご使用に当たりますの注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- さし込みプラグを電源に接続する前に、刃物は使用説明に従って正しく、しっかりと取付けられているか確認して下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 継ぎコードを使用する場合、あまり長くしたり、細い線を使用しますと電圧降下が大きくなり、モーターの力不足やモーター焼損の原因となりますので、十分な太さのものをできるだけ短くしてご使用下さい。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- ボディ表面に傷をつけないで下さい。絶縁不良となることがあります。
- 運転中は可動部に手を触れないで下さい。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。切れ味の良いブレードを使用し、モーター回転を上げた後加工を始めて下さい。安全で能率よくきれいな作業面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が心要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

●スイッチ

- スイッチは作業性の良い手元スイッチです。前方にスライドさせればスイッチは入り、手前に引けば切れません。



●鋸刃の交換

- 附属のスパナでスピンドルを固定し、ボックススパナで座付六角ボルトをゆるめ外フランジを外して下さい。ソーカバー、鋸刃は簡単に取り外せます。

- 鋸刃の取付けは内フランジに鋸刃・ソーカバーの順で内径を合せ、外フランジ、座付六角ボルトで締付けて下さい。

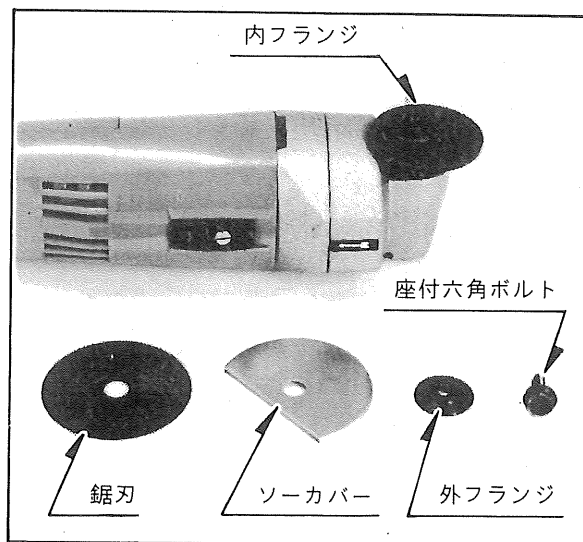
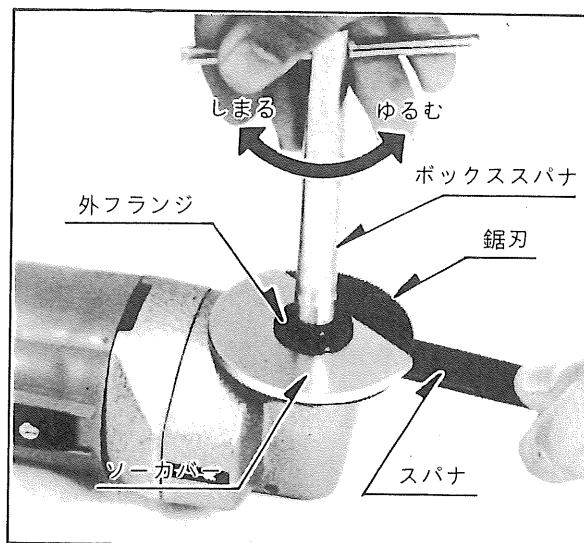
(注意)鋸刃を取付ける時、フランジ、スピンドル、鋸刃の切屑をきれいに取って下さい。

- ソーカバーは鋸刃の外側に重ね、鋸刃とともにフランジではさみ込んで下さい。

- 鋸刃は回転していませんので、切れ味が悪くなった場合は六角ボルトを少しゆるめ、鋸刃を回して下さい。

(注意)ご使用前に鋸刃が確実に取付けられているか確認して下さい。

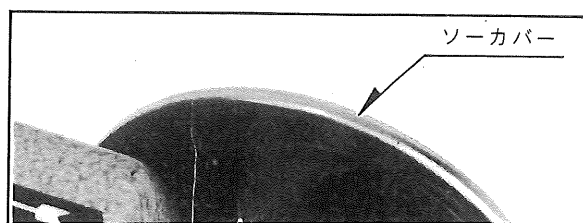
- 鋸刃は使い捨てです。目立はできません。



●切込深さ調節リング

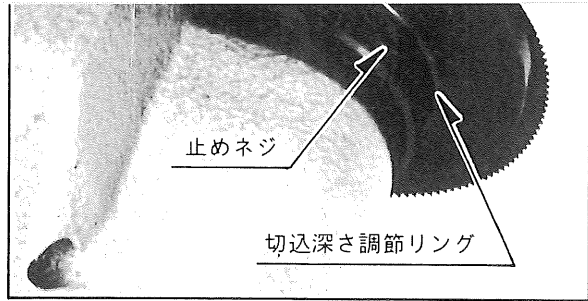
- ブレードの内側の円形の板が切込深さ調節リングです。

- 切込深さ調節リングは、止めネジをゆるめれば自由に回転できます。任



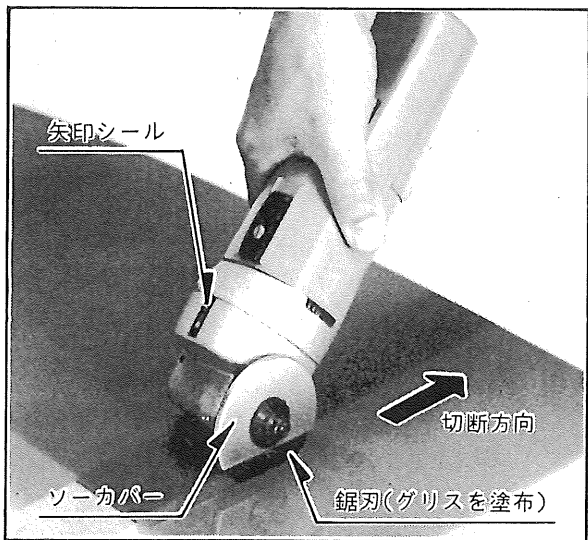
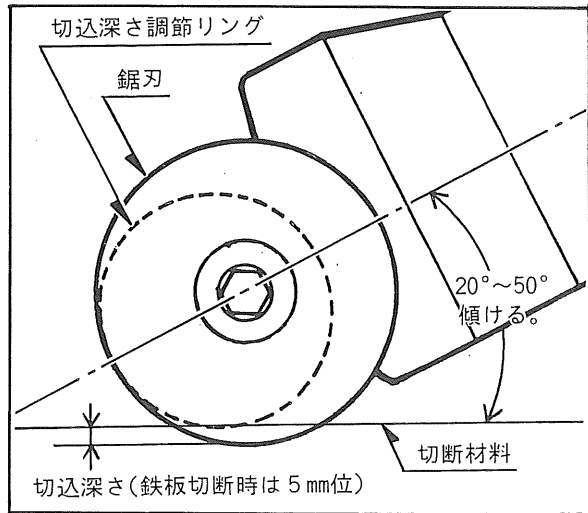
急ぐ位置で固定し切込深さを調節して下さい。

- 鉄板切断の場合切込深さは5mm位で
ご使用下さい。それ以上深くすると
鋸刃寿命が短くなります。

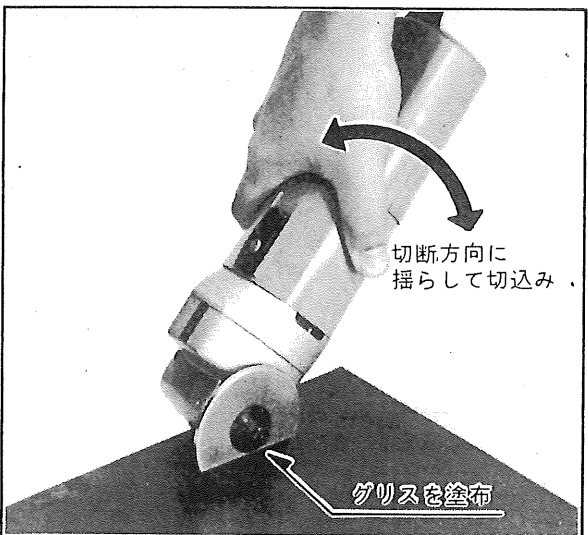


●切断方法

- 切込深さ調節リングを回し、切込深さを調節します。
- 切断時には、鋸刃の使用部分にグリスを少し塗布して下さい。鋸刃の寿命が格段に違います。
- スイッチを入れ、ボディを20~50度傾け、本体の矢印シールの方向に動かし切断して下さい。
- 鋸刃を、切込深さ調節リングが材料に当る深さまで入れ、切込深さ調節リングで本体を支持して下さい。鋸刃の左右振れが少なくなり、きれいで能率の良い作業ができます。

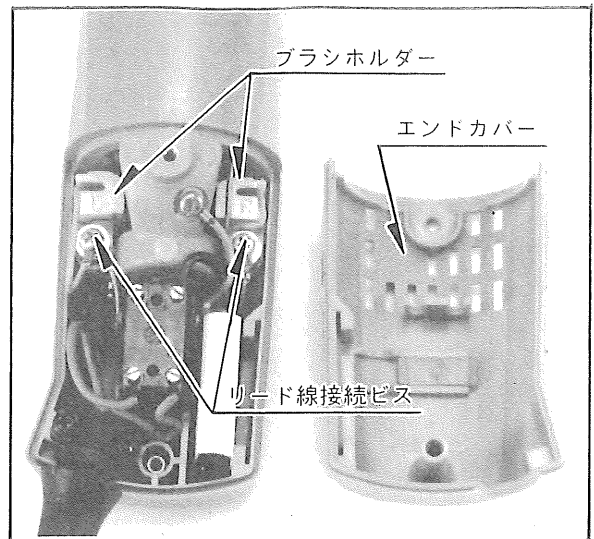


- 加工材の途中から切断しようとする場合、スイッチを入れて切断位置に鋸刃をあて、鋸刃を芯に本体を写真の矢印方向に数回揺らして下さい。簡単に鋸刃は切込みます。
- プラスチック等熱変形のしやすい材料を切断する時は、本体をスムーズに動かして下さい。摩擦熱により変形する事があります。



●保守と点検

- カーボンブラシは消耗品です。全長が7mm程度になりましたら新品と交換して下さい。
- カーボンブラシの交換はエンドカバーを止めている2本のビスをゆるめ、エンドカバーを外します。次にリード線接続ビスを外し、ブラシホルダーと共にカーボンブラシを取出して下さい。
- カーボンブラシを交換してブラシホルダーをセットし、リード線接続ビスを締付けます。
- カーボンブラシ交換後は、10～15分間無負荷で慣らし運転をして下さい。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い
上ご不明の点があった場合にはご遠慮な
く全国各地のリョービ電動工具販売店、
リョービ東和各営業所にお問い合わせ下
さい。

※改良のため製品仕様の変わる事があります。

発売元



リョービ東和 株式
会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111



リョービ 株式
会社

〒726 広島県府中市目崎町762
電話(0847)41-4111